

第 3 学 年 竹 組 算 数 科 略 案

指導者 戸賀瀬 百合賀

1. 日 時 2月28日(火) 3校時(10:30~11:15)
 2. ねらい 今年度学習した内容の復習をし、弱点の克服と定着を図る。～時刻と時間、三角形と四角形、かさ・長さ・重さ～
 3. 本時の実際

時 間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
10:30	1. 課題をつかむ 3年生で学んだ算数の弱点をなくし、自分の力をレベルアップさせよう。	- 今回のコース学習は、時刻と時間コース(センターの先生・KR) - 三角形と四角形コース(松田先生・KR わきプレールーム) - かさ・長さ・重さコース(戸賀瀬・教室わきプレールーム) の3コースであることと、それぞれの相談コーナーを利用することができることを確認する。		
10:32	2. 学習の進め方を確認する。	次のように進めることを確認する。3コースの苦手と思う内容のシートから進める。基本コースができたなら、同じコースのチャレンジコースに進んでもいいし、他のコースの基本コースに進んでもいいことにする。基本コースは、できるだけ3コースとも合格するように取り組む。		KR に機器をおき、センターと接続する。
10:35	3. 問題に取り組む。	- 解答を準備し、自己採点・自己評価できるようにする。 - コーナーには、具体物や資料を準備しておく。 - つまづきが予想される児童に集中的にあたる。	「時刻と時間」の問題の質問に来た子どもに、時計や数の線などの視覚的な映像を利用しながら説明していただく。	
11:05	4. ふりかえる。	自分が何の力についていて、どこが弱いかに記録しておくように声をかける。		機器を教室に移動する。
11:10	5. センターの先生のお話を聞く。		量感を高めるために役立つお話や普段の生活で取り組むとよいことを、お話していただく。	